

令和7年度 新技術社会実装支援プログラム

(令和7年3月10日付で認定を受けた支援プログラムの概要)

支援プログラム名称	大阪・関西万博発 学生起業家 グローバル共創エコシステム強化プロジェクト
支援プログラム実施期間	令和7年4月5日～令和7年8月31日
対象事業区分	マッチング・共創機会の提供
支援プログラムの概要	万博を契機に、優秀な世界の学生起業家が“世界から大阪（万博開催地）”に集い、国際交流を行い、“大阪から世界”に羽ばたく、“若手起業家の交差の起点となるハブ都市 大阪”をめざし、本事業を取組みます。 万博公式会場での本大会を万博期間中の一つのメインターゲットとして、世界7拠点で地域大会を開き、各地域大会の起業をめざす優秀な学生層を大阪府（万博公式会場）に招き、本大会参加者に加え、若手イノベーションに関心のある学生が世界から大阪府に集います。 また、各ピッチ大会での交流会やロケーションを問わないメタバース交流会を計10回以上開催し、学生とイノベーションに関心のある企業やVCとの交流により、若手起業家の資金調達の機会や学生の未来志向のアイデアの実現をサポートする事業会社とのマッチングを支援します。 具体的には、以下の2つのメインプログラムを行います。 a) グローバルピッチトーナメント 2025年7月19日の大阪・関西万博の公式会場を本大会とした、世界7箇所（仙台、東京、大阪、京都、ロンドン、サンフランシスコ、シンガポール）で地域大会を行います。 地域大会の優勝者を本大会に呼ぶことで、大阪に起業をめざす優秀な学生が集い、ピッチ大会・交流会を大阪の地で行うことにより、“世界の若手イノベーターが交差する街大阪”をめざします。 b) メタバースを活用したグローバル共創プログラム 物理的な制約を超え、オンライン上で国内外の参加者が一堂に会するメタバース交流会を定期的に開催します。 このプラットフォームでは、リアルなネットワーキングだけでなく、デジタル空間ならではのインタラクティブなセッションを通じ、異文化交流や国際的な視野の拡大を図ります。 交流会後のフィードバックや後続のネットワーキングイベントにより、持続可能なコミュニティ形成をめざします。
申請額	28,367,807 円

支援プログラム名称	万博レガシーの社会実装プラットフォーム事業
支援プログラム実施期間	令和7年 4月 1日 ～ 令和8年 3月 31日
対象事業区分	実証実験支援
支援プログラムの概要	これまで提供してきた実証実験支援プログラムの仕組みを活かし、スタートアップ等×大企業・自治体・アカデミアといった多様な組合せによる実証実験を、企画から社会実装に向けた効果検証までを一気通貫で伴走支援します。 具体的には、伴走型の実証実験支援プログラムを中心としつつ、新たにより機会を広く提供する持込型の実証実験支援プログラムも立ち上げ、これらの両輪で幅広く社会実装に向けた実証実験支援を実施します。伴走型プログラムでは、共創内容のブラッシュアップ（社会実装の姿や解決すべき課題の設定、関係者の役割分担の設定、実行ステップの設定等）、実証実験の企画・調整（実証フィールド確保等）・実行・費用拠出、実証実験後の効果検証、社会実装プランの策定といった支援を一気通貫で実施します。持込型プログラムでは、スタートアップ等が大企業等とともにある程度実証実験内容を固めたうえでそれを持ち込んでもらい、費用面を中心に必要に応じた支援を実施します。
申請額	400,000,000 円
対象事業区分	マッチング・共創機会の提供
支援プログラムの概要	大企業や業界・経済団体や、連携している他のスタートアップ支援機関とのネットワークをもとに連携し、様々なイベント等を通じてスタートアップ等と大企業等のマッチング機会を提供し、共創の合意形成に至るまで両者の間に入り丁寧なフォローを行います。 具体的には、これまで構築したスタートアップ等・大企業・業界団体・経済団体・他スタートアップ支援機関とのネットワークを活用し、スタートアップ等と大企業を中心とした幅広いマッチング・共創機会を提供します。個別マッチングでは、スタートアップ等とマッチング先の個別面談調整、面談時のファシリテーション、面談後の個別フォローアップ等を実施することで、社会実装に向けた共創機会を創出します。個別に加えてN対Nのマッチング機会もイベント形式等で提供し、今後の個別マッチングや共創機会に繋げていきます。
申請額	100,000,000 円
対象事業区分	伴走支援
支援プログラムの概要	スタートアップ等や大企業の新たな技術・サービスの社会実装に向けて、ビジネスモデルのブラッシュアップや事業計画の策定に関する支援をはじめ、将来的なビジネスの海外展開や出口戦略に関する支援も実施します。 具体的には、コンサルティング会社・他スタートアップ支援機関や弁護士事

	務所等と連携し、主にビジネスモデルや事業計画の策定支援、将来的な海外展開や出口戦略の策定支援、事業成長に向けた管理体制の構築支援等を実施します。
申請額	70,000,000 円
対象事業区分	施設運営
支援プログラムの概要	各種支援活動のベース拠点となる大阪淀屋橋のオープンイノベーション施設を運営します。コワーキングスペース・イベントスペース・ミーティングルーム・シェアオフィスを兼ね備えており、スタートアップ等の集積を促すことで支援活動を加速させることができます。 具体的には、各支援プログラムの活動拠点となる施設を運営。加えてグラングリーン大阪内レンタルオフィス等も活動拠点として活用します。支援するスタートアップ等の施設利用促進や施設を活用したイベント開催等を実施します。
申請額	130,000,000 円

支援プログラム名称	デジタル学園祭によるスタートアップ人材の発掘とマッチング
支援プログラム実施期間	令和7年5月1日 ～ 令和8年3月31日
対象事業区分	マッチング・共創機会の提供
支援プログラムの概要	大阪・関西万博メッセ会場で、経済産業省と共同で実施する「デジタル学園祭」を活用し、高校生、大学生、若手社会人のデジタル作品、技術、ビジネスプランの展示、発表会を実施し、学生・若手テック人材のビジネスアイデアや作品とそれを支援しビジネス等に繋ぐ企業とのマッチングを実施します。 デジタルスキルを使ってアイデアを形にした学生、若手テック人材が、起業する最初の一步を後押しすると同時に、大阪のスタートアップや企業の支援に触れることで、将来、大阪のスタートアップに就職し、事業開発に従事する契機となる機会を提供します。 学生が起業やプロジェクトに取り組む際の課題の中でも、ビジネススキルの不足（市場分析・収益モデル設計の経験がない）、チームビルディングの難しさ（エンジニア・デザイナー・マーケターなど必要な人材が揃わない）、プレゼン・発信力の不足（投資家や企業に効果的に伝えられない）を解決するため、企業・支援者とのマッチングによるビジネス化と学生同士のマッチングによるチームの強化を目的に、プレゼンテーションイベント、展示会、VCや支援機関等とのマッチング会の3つの企画を実施します。 資金調達の困難さ（開発・事業化の初期費用を確保できない）、実証実験・事業化の壁（企業や自治体と連携する機会が少ない）、法務・知財知識の欠如（特許・法人設立の知識がない）については、この課題を解決できる企業や支援機関とマッチングし、支援プログラム実施者がフォローすることで解決を図っていきます。 支援プログラム実施者が中心となって、オンライン・オフラインでのコミュニティ活動を実施し、合わせて、プロジェクト化支援を継続して実施します。 <u>プレゼンテーションイベントの実施（万博会場）</u> <u>展示によるマッチング（万博会場）</u> <u>テック・クリエイターとVCや支援者等とのマッチング（うめきた会場）</u> <u>オンライン・オフラインコミュニティの運営（事務局による継続支援）</u>
申請額	100,000,000 円

支援プログラム名称	KANSAI SEED NEXT FORCE 新産業創造プラットフォームを用いた事業共創に向けたマッチングの伴走支援
支援プログラム実施期間	令和7年 4月 10日 ～ 令和8年 3月 31日
対象事業区分	マッチング・共創機会の提供
支援プログラムの概要	「KANSAI SEED NEXT FORCE」は、大阪府を中心とした関西地域の有望なスタートアップと主要なシードベンチャーキャピタル（VC）のキーパーソンとの個別面談を提供する1対1のサーキットプログラムです。 大阪に活動拠点を持つスタートアップを中心に、主要なベンチャーキャピタル（VC）のキーパーソンとの個別面談を提供する1対1のサーキットプログラムを実施します。 本プログラムでは、各面談の前に事務局が全てのスタートアップ、ベンチャーキャピタルと事前面談を実施し、それぞれの事業戦略、ニーズ、課題などを詳細に把握した上で、その先の連携に繋がる可能性を高めることができる組み合わせのマッチングになるよう、丁寧にコーディネートします。本コーディネートは、各ステークホルダーとのコミュニケーションに多くの実績と知見を持つ「カタリスト」が担当し、これまでも多くの有意義なマッチング・共創機会を実現しています。
申請額	6,800,000 円
対象事業区分	伴走支援
支援プログラムの概要	支援プログラム実施者が提供する新産業創造プラットフォームを用いて、革新的なビジネスに挑戦するスタートアップと、国内外の有力な投資家や大企業のキーパーソンのマッチングを支援します。 新産業創造プラットフォーム上には日々多くのスタートアップ、事業会社（CVC 含む）、ベンチャーキャピタル等をマッチングするための十分なスキル・経験を持った専門家である「カタリスト」がおり、このカタリストが有意義なマッチングのために伴走支援します。 今回は特に大阪に活動拠点を持つスタートアップ等に注力し、該当するスタートアップの持つ新技術が社会実装を実現するために有益なパートナー等とのマッチングをめざします。
申請額	3,600,000 円

（順不同）